

平成29年度土木学会全国大会 第72回年次学術講演会プログラム

第7部門

平成29年9月11日(月) VII-1会場 (九州大学伊都キャンパス 西隣棟第1講義室)

■9:00~10:20 有害物質環境汚染 / 座長: 和田 信一郎

- VII-001 車両に積載された大型土のう袋の放射能濃度測定技術の開発 / 大林組エンジニアリング本部環境技術第二部 [正] 山崎 啓三・高田 尚哉・納多 勝・山下 秀文・鈴木 敦雄
VII-002 分級洗浄技術を用いた放射能汚染土壌の減容処理 / 佐藤工業 [正] 鈴木 茂生・磯松 教彦・高橋 英晴・辻野 修一・前田 幸雄
VII-003 アルカリ洗浄, 分級による除染土壌の再生利用技術の開発 / 大成建設株式会社 [正] 副島 敬道・根岸 昌範・井尻 裕二・樋口 雄一・斎藤 祐二
VII-004 海防法および土対法における溶出試験結果の相関性に関する確認試験 / (一社) 水底質浄化技術協会技術委員会 (株) 大林組 [F] 黒岩 正夫・中川 佳次・阪本 廣行・桑原 正彦
VII-005 特殊鉄粉によるヒ素/フッ素、カドミウム/フッ素同時除去の検討 / 神戸製鋼所 [正] 飯島 勝之・吉川 英一郎・古田 智之
VII-006 生分解性キレート剤を用いた重金属等汚染土壌のソイルフラッシングの基礎的検討 / 西松建設 [正] 山崎 将義・石渡 寛之・地井 直行・斎藤 誠・長谷川 浩
VII-007 石炭灰混合材料の重金属溶出抑制に及ぼす混和材の効果 / 株式会社安藤・間 [正] 坂本 守・小野里 みどり・松浦 忠孝・鬼束 俊一

■10:40~12:00 原子力土木(外的事象PRA・地震・津波) / 座長: 中村 晋

- VII-008 斜面崩壊による岩塊の衝突ハザードの提案 / 京都市大学 [正] 吉田 郁政・中村 晋
VII-009 斜面崩壊に伴う岩塊衝突による鉄筋コンクリート版の損傷限界に関する評価手法の検討 / 防衛大学校 [正] 別府 万寿博・吉田 郁政・中村 晋
VII-010 地震作用による斜面崩壊が原子力発電施設に及ぼす影響評価手法の構築 / 日本大学工学部土木工学科 [正] 中村 晋・吉田 郁政・別府 万寿博・河井 正
VII-011 二点推定法とモンテカルロシミュレーションによる斜面の安定限界に関するフラジリティ評価 / ユニック [正] 西村 聡・前原 達也・吉田 郁政・中村 晋
VII-012 地すべり津波に関する基礎的水理実験 (その2) / 東電設計 (株) [正] 藤井 直樹・松山 昌史・内野 大介・住田 貴之
VII-013 津波越流時の落下水塊の地表面圧力に関する既往算定式の適用性検討 / ニュージェック [正] 殿殿 浩司・志方 健仁・松山 昌史・木原 直人・内野 大介

■15:20~16:40 原子力土木(地中構造物耐震) / 座長: 畷田 泰子

- VII-014 鉄筋コンクリート製ボックスカルバート屈曲部の力学的性状に関する実験研究 / 電力中央研究所 [正] 柴山 淳・宮川 義範・審 浩年・重光 信宏
VII-015 水平荷重を受けて損傷する過程におけるRCボックスカルバート屈曲部の変位分布 / 電力中央研究所 [正] 宮川 義範・柴山 淳・審 浩年・重光 信宏
VII-016 屈曲部を有するRC製地中ボックスカルバート構造物の三次元非線形地震応答解析 / 電力中央研究所 [正] 島端 嗣浩・松尾 豊史・審 浩年・布施 貴朗
VII-017 下負荷モデルによる地中箱型構造物の動的応答解析 / 大林組 [正] 堤内 隆広・永井 秀樹・伊藤 悟郎・菊地 裕
VII-018 三次元モデルによる地中ボックスカルバートの損傷指標評価 / 東北電力(株)土木建築部 [正] 伊藤 悟郎・菊地 裕・永井 秀樹・米澤 健次
VII-019 機器配管系基部におけるアンカーの定着性能に関する一検討 / 電力中央研究所 [正] 永田 聖二・松尾 豊史・審 浩年・重光 信宏

■17:00~18:20 原子力土木(地盤・斜面・断層変位・耐久性) / 座長: 中村 晋

- VII-020 抑圧杭を施した斜面の地震時安定性評価 (その1) - 抑圧杭工斜面模型に対する動的遠心力模型実験 - / 一般財団法人 電力中央研究所 [正] 小早川 博亮・石丸 真・関口 陽・岡田 哲実・谷口 友規
VII-021 抑圧杭を施した斜面の地震時安定性評価 (その2) / ニュージェック [正] 森 聡・石丸 真・岡田 哲実・小早川 博亮・中村 大史
VII-022 重要構造物基礎地盤の地震時安定性評価に関する遠心力模型実験 / 電力中央研究所 [正] 石丸 真・小早川 博亮・岡田 哲実・関口 陽・中村 大史
VII-023 3次元有限要素法によるすべり面探索手法の提案とその検証 / 構造計画研究所 [正] 岡田 航・三橋 祐太・小早川 博亮・高柳 秀秋・岡田 哲実
VII-024 逆断層変位を受ける地中構造物の挙動に関する遠心模型実験: 3次元性の検討 / (株) 大林組 技術研究所 [正] 田中 浩一・伊藤 悟郎・菊地 裕・加藤 一紀・樋口 俊一
VII-025 ハイパフォーマンスコンピューティングを用いた断層変位評価手法に関する検討 / 大成建設株式会社 [正] 園部 秀明・羽場 一基・澤田 昌孝・堀 宗朗
VII-026 断面修復したモルタルにおける界面の微細組織観察 / 電力中央研究所 [正] 大塚 拓・松井 淳・審 浩年・久松 信太郎
VII-027 女川原子力発電所軽油タンク基礎地下ピット化工事的设计・施工について / 東北電力 [正] 菊地 慶太・堀見 慎吾・伊達 政直

平成29年9月12日(火) VII-1会場 (九州大学伊都キャンパス 西隣棟第1講義室)

■9:00~10:20 放射性廃棄物の処分技術(1) / 座長: 矢込 吉則

- VII-028 地下空洞型処分施設機能確認試験の事業概要 - 地下空洞型処分施設機能確認試験 (その1) - / 原環センター [正] 瀧美 博行・藤原 啓司・田中 正人・寺田 賢二・笹倉 剛
VII-029 地下空洞型処分施設における機能確認の目的と位置付け - 地下空洞型処分施設機能確認試験 (その2) - / 鹿島建設(株) [正] 佐々木 敏幸・藤原 啓司・瀧美 博行・笹倉 剛・佐原 史浩
VII-030 人工バリアの安全機能に対する影響因子の抽出 - 地下空洞型処分施設機能確認試験 (その3) - / 東電設計株式会社 [正] 矢込 吉則・伊藤 喜広・関 健吾・志村 友行・藤原 啓司
VII-031 F T A - E T A 手法を用いた偏膨潤に着目した過程のシナリオ整理 - 地下空洞型処分施設機能確認試験 (その4) - / 株式会社大林組 [正] 丹生屋 純夫・瀧美 博行・笹倉 剛・伊藤 ヨシヒロ・藤原 啓司

- VII-032 地下空洞型処分施設のモニタリングにおける光ファイバセンサー技術の適用性 - 地下空洞型処分施設機能確認試験 (その5) - / 鹿島建設(株) [正] 今井 道男・須山 泰宏・佐々木 敏幸・瀧美 博行・藤原 啓司
VII-033 地下空洞型処分施設におけるセメント系材料の化学変質に関する一考察 - 地下空洞型処分施設機能確認試験 (その6) - / 鹿島建設(株) [正] 高浦 雄貴・取連 剛・関 健吾・横関 康祐・藤原 啓司
VII-034 ベントナイト混合土の沈下挙動に関する検討 / 東電設計 [正] 伊藤 喜広・鈴木 康正・千々松 正和・山田 淳夫・寺田 賢二
VII-035 埋め戻し用充填材料の試作 (その2) - ベントナイトペレット製造の合理化 - / 株式会社大林組技術研究所 [正] 森 拓雄・棚井 憲治・深谷 正明

■10:40~12:00 放射性廃棄物の処分技術(2) / 座長: 沖原 光信

- VII-036 地層処分場 地下施設の排水設備の設計方法の検討 (その1) - 排水設備の合理的な設計体系の整備 - / 原子力発電環境整備機構 [正] 窪田 茂・野尻 慶介・鈴木 寛・辻 正邦・沖原 光信
VII-037 地層処分場 地下施設の排水設備の設計方法の検討 (その2) - 簡易な湧水量算定式の開発 - / 原子力発電環境整備機構 [正] 野尻 慶介・鈴木 寛・窪田 茂・辻 正邦・沖原 光信
VII-038 地層処分場 地下施設の換気システムの設計方法の検討 (その1 平常時の検討) / 原子力発電環境整備機構 [正] 勝又 尚貴・山品 和久・窪田 茂・黒崎 ひろみ・沖原 光信
VII-039 地層処分場 地下施設の換気システムの設計方法の検討 (その2 火災時の検討) / 清水建設 [正] 沖原 光伸・黒崎 ひろみ・戸栗 智仁・勝又 尚貴・窪田 茂
VII-040 ベントナイトの基礎的性質に関する比較検討 / 原子力発電環境整備機構 [正] 山本 陽一・後藤 考裕・窪田 茂・千々松 正和・雨宮 清
VII-041 大型振動ローラを用いたベントナイト混合土の材料変動による施工品質への影響 / 大林組 [正] 松田 武・浪岡 翔吾・矢込 吉則・山本 修一・木村 志照
VII-042 大型振動ローラによるコンクリートビッド上蓋版の健全性影響評価 / 大林組 [正] 原 朗・浪岡 翔吾・矢込 吉則・山本 修一・松田 武
VII-043 低レベル放射性廃棄物処分施設における難透水性覆土の品質評価方法に関する検討 (その3) - 平均的透水係数による簡易な品質評価方法の提案 - / 鹿島建設 [F] 森川 誠司・並川 正・浪岡 翔吾・工藤 淳・矢込 吉則

平成29年9月13日(水) VII-1会場 (九州大学伊都キャンパス 西隣棟第1講義室)

■9:00~10:20 放射性廃棄物の処分技術(3) / 座長: 渡邊 保貴

- VII-044 TRU廃棄物処分におけるガス移行連成挙動評価手法の開発 (その1) - 緩衝材(ベントナイト・砂混混合材料)の不飽和せん断強度特性 - / 大林組 [正] 山本 修一・志村 友行・古賀 和正・大和田 仁・Romero Enrique
VII-045 TRU廃棄物処分におけるガス移行連成挙動評価手法の開発 (その2) - 界面を有する緩衝材(圧縮ベントナイト)供試体のガス移行試験 (その2) - / 大林組 [正] 高橋 真一・古賀 和正・志村 友行・大和田 仁・西村 政展
VII-046 TRU廃棄物処分におけるガス移行連成挙動評価手法の開発 (その3) - 界面を有する充填材(モルタル系材料)供試体のガス移行試験 - / 大林組 [正] 志村 友行・鈴木 健一郎・西村 政展・古賀 和正・大和田 仁
VII-047 TRU廃棄物処分におけるガス移行連成挙動評価手法の開発 (その4) - ガス移行評価シナリオの拡張に関する検討 (ガス影響に係るシナリオの整理) - / mcm [F] 河村 秀紀・古賀 和正・大和田 仁・志村 友行・西村 政展
VII-048 高密度ベントナイトペレットの試験製造 / 大成建設株式会社 [正] 本島 貴之・磯さち恵・八尋 英恵・小林 正人・橋本 和幸
VII-049 誘電率計を用いたベントナイトペレット充填密度計測試験 / 大成建設 [正] 八尋 英恵・本島 貴之・磯 ち恵・小林 正人・橋本 和幸
VII-050 ウォータージェットを用いたベントナイト充填材除去技術の検討 / 大成建設 [正] 磯さち恵・本島 貴之・八尋 英恵・小林 正人・橋本 和幸
VII-051 除荷過程におけるベントナイトの膨潤挙動に関する一考察 / 電力中央研究所 [正] 渡邊 保貴

■10:40~12:00 放射性廃棄物の処分技術(4) / 座長: 山田 淳夫

- VII-052 放射性廃棄物処分場における施工管理方法 (その1. 非破壊密度測定による管理) / 安藤ハザマ [正] 小栗 光・永井 裕之・山田 淳夫・千々松 正和・成島 誠一
VII-053 放射性廃棄物処分場における施工管理方法 (その2. 3Dレーザ測量による高さ管理) / 安藤・間 [正] 田嶋 宏之・荻原 績・千々松 正和・山田 淳夫
VII-054 地層処分施設内における温度・密度変化を考慮したベントナイト緩衝材の力学特性 / 福島工業高等専門学校 専攻科 [学] 武藤 尚樹・金澤 伸一・林 久資・市川 希・石山 宏二
VII-055 地層処分施設内における温度変化を考慮したベントナイト緩衝材の膨潤特性 / 福島工業高等専門学校 [学] 市川 希・金澤 伸一・林 久資・武藤 尚樹・石山 宏二
VII-056 ベントナイト原鉱石の固結が高圧圧密実験による透水係数測定に及ぼす影響 / 早稲田大学 [学] 伊藤 大知・小峯 秀雄・諸留 章二・関口 高志・三浦 玄太
VII-057 難透水性覆土の施工後品質測定における簡易手法による乾燥密度測定と補正に関する検討 / 安藤ハザマ [正] 山田 淳夫・永井 裕之・千々松 正和・浪岡 翔吾・工藤 淳
VII-058 光ファイバ熱伝導率計の計測範囲の試験的評価 / Nagra [正] 丹生屋 純夫・F i r a t - L u t h i B e r r a k ・V o g t T o b i a s ・柳 利博・西村 政展

■15:20~16:40 放射性廃棄物の処分技術・災害廃棄物処理 / 座長: 千野 裕之

- VII-059 災害廃棄物処理計画の策定支援を目的とした災害廃棄物収集運搬モデルの提案 / 和歌山大学大学院 [学] 坂口 直也・田内 裕人・江種 伸之・大塚 義一・中野 正樹
VII-060 南海トラフ地震を想定した和歌山県下での災害廃棄物予測と一次仮置きに関する検討 / 和歌山工業高等専門学校 [学] 橋本 誠悟・鶴巻 峰夫
VII-061 大規模災害における地域特性を考慮した積み上げ方式の災害廃棄物発生量予測 / 応用地質 [正] 谷 村 桂子・山口 和範・岡田 桂次郎
VII-062 S f Mによる3Dデータを用いた除染廃棄物仮置場キャッピングシートの破損危険度評価 / 九州大学 [学] 木村 恭之・中山 裕文・島岡 隆行・古田 竜一・日浦 一朗
VII-063 ポリイオンコンプレックスによる土砂の流出抑制に関する試験 / 大林組 [F] 千野 裕之・宮岡 修二・長縄 弘親・町田 誠・福井 浩

平成29年度土木学会全国大会 第72回年次学術講演会プログラム

第7部門

- VII-064 超重泥水のガンマ線遮蔽性能に関するスペクトル分析とエネルギー依存性評価/早稲田大学大学院創造理工学研究所【学】吉川 絵麻・小峯 秀雄・後藤 茂・吉村 真・氏家 伸介
- VII-065 浅地中処分施設における難透水性層の施工技術の高度化に関する検討/安藤ハザマ【正】千々松 正和・山田 淳夫・永井 裕之・田嶋 宏之・石濱 裕幸

平成29年9月11日(月) VII-2会場 (九州大学伊都キャンパス 西講義棟第2講義室)

■9:00~10:20 埋立処分場管理(1) / 座長:関戸 知雄

- VII-066 遮水シート熱融着作業の施工管理方法に関する実験的考察(その2)/大成建設【正】海老原 正明・小松 寛・美斉津 宏史・古賀 研二
- VII-067 自己修復機能を有するアスファルト系シートのAML工法への適用検討2/大林組【F】柴田 健司・日笠山 徹巳・諸留 章二
- VII-068 埋立地法面部の応力 Ratcheting 現象による遮水シート引込力、変形挙動の評価/神奈川県【正】遠藤 清亮・田口 雅丈
- VII-069 廃棄物最終処分場埋立地内を分断する鉛直遮水工及び大口径揚水井戸の設置について/東急建設【正】有田 剛・笠谷 政仁・樺 雅俊・重村 将
- VII-070 管理型海面処分場における底面粘性土層の遮水性を確保した杭打設工法/国土交通省近畿地方整備局【正】稲田 雅裕・水谷 崇亮・宮原 祐二・橋本 崇志
- VII-071 高針入度アスファルトを用いたアスファルトマチックの変形追随性評価/海洋アスファルト工法研究会【正】岡本 信人・井澤 克則・和木 多克・大淵 正一郎

■10:40~12:00 埋立処分場管理(2) / 座長:朝倉 宏

- VII-072 管理型海面処分場の浸出水pHに影響を与える廃棄物品目/東洋建設【正】山崎 智弘・HEM Ramrav・角田 隼子・伊藤 輝
- VII-073 都市ごみ焼却灰からの細粒子区除去による海面処分場の早期安定化に関する研究/九州大学大学院工学部【学】大西 一馬・梶野 友貴・小宮 哲平・島岡 隆行
- VII-074 O2UFB水の散水による埋立廃棄物の安定化促進に関する基礎的研究/九州大学大学院工学部【学】三木 公輔・小宮 哲平・島岡 隆行
- VII-075 一般廃棄物焼却残渣固化式処分場の地震時挙動に関する研究/安藤ハザマ技術研究所【正】西尾 竜文・三反畑 勇・島岡 隆行・小宮 哲平・中山 裕文
- VII-076 「不適正な最終処分場」における廃棄物の掘削・選別・埋立に関する施工実績/鹿島建設(株)【正】阿部 雅弘・西村 吉央・三田 一成・直井 智治・小川 浩司
- VII-077 焼却残渣主体埋立廃棄物からの水素ガス発生特性及び発生促進に関する研究/九州大学【学】松尾 翼・小宮 哲平・中山 裕文・島岡 隆行・眞鍋 和俊
- VII-078 浸出水処理における濃縮・乾燥工程の低炭素・低コスト化技術/鹿島建設【正】間宮 尚・岡部 元宣・古野間 達・菊池 茂・渡邊 裕貴

■15:20~16:40 循環資源・リサイクル / 座長:渡辺 亮一

- VII-079 都市ごみ焼却灰のセメント資源化に関する一考察/首都大学東京大学院【正】荒井 康裕・小泉 明・稲員 とよの・李 小航・飯野 成憲
- VII-080 海水掛け流し試験による未焼成員殻砕物を配合したフライアッシュ固化物の材料物性評価/電力k中央研究所【正】日恵井 佳子・今村 正裕・小林 卓也・本多 正樹
- VII-081 付着藻類の変化にみる貝殻含有フライアッシュ固化物の生物親和性/電力中央研究所【正】今村 正裕・本多 正樹・日恵井 佳子・小林 卓也
- VII-082 使用済み瓦の物性およびコンクリート用骨材への適用/名古屋工業大学大学院【学】歐陽 笛雲・上原 匠・加藤 潤一郎・亀井 則幸
- VII-083 微粉砕及び減圧処理による一般廃棄物焼却灰からの水素ガス発生促進効果の検討/九州大学工学部【学】三宅 雅晴・小宮 哲平・島岡 隆行
- VII-084 木質燃焼灰の肥料原料としての利用に関する調査/大林組 技術研究所 自然環境技術研究部【正】田島 孝敏・大島 義徳・千野 裕之
- VII-085 船改良を必要とする地盤にクリンカッシュを混合した場合の影響評価/東京電力ホールディングス【正】古川園 健朗・後藤 利博・黒羽 陽一郎・美斉津 宏史

■17:00~18:20 バイオレメディエーション / 座長:奥津 徳也

- VII-086 Rhodococcus jostii RHA1株を用いる塩素化エチレン類汚染地下水の浄化実証試験(その1)/大成建設【正】伊藤 雅子・渡邊 亮哉・高畑 陽
- VII-087 Rhodococcus jostii RHA1株を用いる塩素化エチレン汚染地下水の浄化実証試験(その2)/大成建設 技術センター 都市基盤技術研究部【正】渡邊 亮哉・伊藤 雅子・高畑 陽
- VII-088 Rhodococcus jostii RHA1株を用いる塩素化エチレン類汚染地下水の浄化実証試験(その3)/大成建設【正】高畑 陽・渡邊 亮哉・伊藤 雅子
- VII-089 セレン酸還元細菌Pseudomonas stutzeri NT-1株によるセレン酸汚染土壌のバイオレメディエーション/芝浦工業大学SIT総合研究所レアメタルバイオリサーチセンター【正】大塚 治・堀池 巧・山下 光雄・西里 亮・奥野 稔
- VII-090 バイオレメディエーション中の炭化水素分解菌の活性維持に関する検討/熊谷組【正】佐々木 静郎・久保 幹・門倉 伸行・河村 大樹・荒木 希和子
- VII-091 ランドファーム工法の撈頻度を最適化するための実験的検討/(株)熊谷組【正】河村 大樹・佐々木 静郎・門倉 伸行・石森 洋行
- VII-092 難透水層及び透水層からなる多層地盤のVOC汚染へのバイオ浄化技術の適用/大林組【正】緒方 浩基・西田 憲司・宮崎 隆洋
- VII-093 ヒドリドリオン水から水素生成菌の増殖度と水素生成能/呉工業高等専門学校【正】及川 栄作・及川 胤昭

平成29年9月12日(火) VII-2会場 (九州大学伊都キャンパス 西講義棟第2講義室)

■9:00~10:20 モニタリング・解析(水質・生態系) / 座長:伊豫岡 宏樹

- VII-094 下水処理放流水の流下に伴う水・底質環境への影響調査/佐賀大学【正】山西 博幸・大石 京子・前田 優斗
- VII-095 2016/17年インフルエンザシーズンにおける河川中のタミフルおよびタミフル代謝物濃度について/大阪産業大学 デザイン工学部【正】高浪 龍平・濱崎 竜英・尾崎 博明・谷口 省吾
- VII-096 大分県芹川ダム貯水池に堆積する底泥による水質への影響の検討/大分工業高等専門学校【学】河野 洋輝・横田 恭平
- VII-097 東洋大学川越キャンパス周辺における浅井戸の地下水質と降雨の関係/東洋大学大学院【学】櫻井 龍太郎・青木 宗之・小野 晶雄
- VII-098 新名神高速道路(大阪府域)トンネル施工時における水環境保全への取組み/西日本高速道路(株)【正】野田 翼・三井 邦弘・志田 侑士郎・芹沢 克己
- VII-099 環境DNAを用いた海草・サンゴのモニタリングに向けた一検討/大成建設【正】赤塚 真依子・高山 百合子・伊藤 一教
- VII-100 中海における主要微生物の生息状況と栄養塩変動との相関/松江工業高等専門学校【学】橋田 一輝・山口 剛士・武邊 勝道・加藤 季晋
- VII-101 汽水湖でのアサリ再生に向けた環境調査/(株)大林組【正】大島 義徳・藤井 雄太・大谷 考一・丸尾 知佳子・西村 修

■10:40~12:00 水環境モニタリング・水質浄化技術 / 座長:尾崎 博明

- VII-102 湖沼水質保全に係る政策評価のための汚濁解析モデルに関する検討/株式会社日水コン環境・資源部【正】川口 智哉・安藤 哲也・久保 朱里・永松 由有・木村 誠
- VII-103 都市域における汚濁負荷流出と河川水質変化の数値解析/中部大学【正】武田 誠・村瀬 将隆・陳 怡琳・松尾 直規
- VII-104 農地還元可能なリン酸除去材による水質浄化の基礎的検討/大林組【正】藤井 雄太・大谷 考一・丸尾 知佳子・西村 修
- VII-105 鉄イオン溶出による河川等のリン削減に関する大型実証試験/復建調査設計(株)顧問室【F】福田 直三・丸山 健吉・遠藤 茂・小浪 岳治・杉本 幹生
- VII-106 長洲町干潟における干潟浄化剤(フルボ酸鉄シリカ)による浄化効果の検証/福岡大学工学部【正】渡辺 亮一・浜田 晃規・古賀 雅之・古賀 義明
- VII-107 原位置固相処理による底泥からの溶出抑制効果の検討/大林組【正】西川 直仁・左合 肇樹・大西 健司・谷岡 剛・上原 康之
- VII-108 熱硝酸酸化竹炭のセシウムイオン吸着における最適な賦活処理条件の解明/九州大学工学部【学】豊原 悠作・久場 隆広・シャジャラル カンダカー・上田 聖也
- VII-109 有機高分子ゲルを外部電子供与体とした元位置脱窒浄化法/前橋工科大学【学】長谷川 僚・田中 恒夫・唐 文軒

平成29年9月13日(水) VII-2会場 (九州大学伊都キャンパス 西講義棟第2講義室)

■9:00~10:20 環境影響評価 / 座長:横田 樹広

- VII-110 環境影響評価における新しい調査手法の試み:環境DNAを用いたヒメタイコウチ生息場の推定/パシフィックコンサルタンツ株式会社【正】小菅 敏裕・土居 秀幸・片野 泉・酒田 勇輔・相馬 理央
- VII-111 環境影響評価における新しい調査手法の試み(環境DNAを用いたニホンザリガニ・ウチダザリガニ生息場の推定)/パシフィックコンサルタンツ株式会社【正】池田 幸資・土居 秀幸・照井 滋晴・加藤 敦子・三塚 多佳志
- VII-112 哺乳類の生息状況確認調査における次世代シーケンサーを用いた糞DNAによる種判別の試み/パシフィックコンサルタンツ(株)【正】石井 宏章・三塚 多佳志・池田 幸資・結城 憲明・諸橋 雅幸
- VII-113 ドローンを用いたタンクウォモニタリング調査について/パシフィックコンサルタンツ株式会社【正】漆原 強・山田 浩行・池田 幸資・小林 功・鎌田 将慶
- VII-114 音声解析ソフトを用いたシマフクロウ(Ketupa blakistoni)生息状況調査について/パシフィックコンサルタンツ株式会社【正】小林 功・山田 浩行・池田 幸資・森元 愛和・鎌田 将慶
- VII-115 凍結防止剤散布に伴う飛散塩分調査手法の検討/西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社【正】柳辺 新吾
- VII-116 吉野川河川域における橋梁建設に伴う環境保全の取組み/西日本高速道路【正】今村 壮宏・松尾 祐典・藤田 真人・立石 奈緒

- VII-117 インドネシア共和国リアウ島嶼域における海岸侵食の現状/山口大学【学】香川 拓輝・山本 浩一・Muhammad Haidar・関根 雅彦・神野 有生

■10:40~12:00 環境創造・ビオトープ / 座長:川原田 圭介

- VII-118 生物多様性オフセットに関する事例検討/電源開発株式会社【正】鳥羽瀬 孝臣
- VII-119 生物多様性に貢献する群集マットの開発/大成建設株式会社【正】渡邊 篤・西野 文貴・鈴木 菜々子・西野 浩行・屋塚下 亮
- VII-120 現地土壌を活かした溜池・湿地環境保全の試み/大成建設【正】渡邊 千佳子
- VII-121 寒冷地における生態系再生コアとしてのエコスタックの長期機能検証/鹿島建設【正】越川 義功・高山 晴夫・山脇 健治
- VII-122 生残率と成長を向上させるカワナ飼育装置の検討/鹿島建設株式会社【正】林 文慶・中村 華子・大野 貴子
- VII-123 ホテルビオトープにおけるカワナノ生息密度/鹿島建設(株)【正】大野 貴子・高砂 裕之・林 文慶・吉川 宗志・菊池 茂
- VII-124 ニホンザリガニの生息場創出と効果検証/パシフィックコンサルタンツ株式会社【正】尾龍 健一・池田 幸資・田中 学・佐藤 圭輔・川井 唯史
- VII-125 三者共生環境に配慮したキンラン属の移植適地選定手法の開発/清水建設技術研究所【正】渡部 陽介・米村 惣太郎・平野 克特・奈良 一秀

■15:20~16:40 地域環境計画・管理 / 座長:田中 周平

平成29年度土木学会全国大会 第72回年次学術講演会プログラム

第7部門

- VII-126 タイ・バンコク近郊工業団地立地地域における農地・空地の立地特性と水管理状況の把握/東京都市大学 [正] 横田 樹広
- VII-127 復興まちづくり支援を目的とした分野横断型の社会実装研究の事例/国立研究開発法人国環境研究所 [正] 平野 勇二郎・中村 省吾・五味 馨・戸川 卓哉・大場 真
- VII-128 環境配慮型グランドパーキングに関する大型車両による繰返し輪荷重試験/株式会社竹中道路 [正] 國松 俊郎・榎尾 健・佐久間 謙・古川 靖英・大村 啓介
- VII-129 新名神高速道路 (大阪府域) 自然環境保全に対する取組み/西日本高速道路 (株) [正] 川村 祐次・三井 邦弘・志田 侑士郎・高山 和久
- VII-130 オギ再生のためのオギの移植方法に関する試み/東急建設株式会社 [正] 金内 敦・柴野 一則・佐藤 たくみ
- VII-131 北海道の切土法面コンクリート法枠におけるつる植物・低木を用いた緑化手法/パシフィックコンサルタンツ [正] 野手 啓行・池田 幸資・宇高 勝美・佐々木 晋一
- VII-132 路地における鉢植えの小さな緑の可能性と課題/佛教大学 [正] 水上 象吾
- VII-133 衛星リモートセンシングによる植栽維持管理技術に関する検討/西日本高速道路エンジニアリング四国 [正] 中野 敬浩・松田 靖博・宇野 久水・野々村 敦子・山田 利博

平成29年9月11日 (月) VII-3会場 (九州大学伊都キャンパス 西講義棟第3講義室)

■9:00~10:20 環境システム・環境計画 / 座長: 山田 百合子

- VII-134 河川管理上発生する植物資源の活用に対する地域住民の意識調査/国立研究開発法人土木研究所 [正] 大寄 真弓・萱場 祐一
- VII-135 仮想的市場評価法 (CVM) を用いた観光客の便益評価に関する考察/日本工営 [正] 舟越 善隆・国峯 紀彦・今井 素生・稲垣 乃吾
- VII-136 アジアの環境政策について〜東南アジアの環境法政策を中心に〜/社会福祉法人 陽明福祉会 [正] 佐島 静夫・野口 政明・下池 季樹
- VII-137 建設発生土の官民有効利用の試行マッチング制度活用結果報告/大成建設 [正] 内田 泰彦・原田 聖司・大田 健二・山崎 康弘
- VII-138 インドネシア・チマヌク川流域の村民の水利用実態に関する調査/筑波大学大学院 [学] 住谷 航大・松本 美紀・山岡 聡
- VII-139 環境モデル都市における削減目標達成率の事業別要素ごとの比較/東洋大学 [学] 大塚 章吾・村野 昭人
- VII-140 家庭系ごみ排出量に影響する要因の都市規模ごとの比較/東洋大学 [学] 色川 拓斗・村野 昭人
- VII-141 4d-GISを用いたマテリアルストックフロー分析-名古屋市中心部におけるケーススタディ-パシフィックコンサルタンツ [正] 青柳 淳之介・奥岡 桂次郎・杉本 賢二・野中 一鴻・谷川 寛樹

■10:40~12:00 都市環境・エネルギー / 座長: 小林 功

- VII-142 積雪寒冷地におけるバイオガスの余熱利用の経済性・環境性評価-北海道鹿追町環境保全センターにおける事例を対象として-/日本大学理工学部まちづくり工学科 [正] 田島 洋輔
- VII-143 北海道における地熱・温泉熱の活用に向けた課題把握/パシフィックコンサルタンツ株式会社 [正] 森元 愛和・宮崎 栄一郎・佐竹 宗徳
- VII-144 温泉熱融通システム構築とバイナリー発電による環境と経済の効果について/和歌山工業高等専門学校 [正] 鶴巻 峰夫・佐藤 涼祐・吉田 登・四条 雅之・松井 翔太
- VII-145 太陽熱と蓄熱材融合による熱エネルギー活用システムの開発/北九州市立大学 [正] 山田 百合子・伊藤 洋・松尾 祐介・安藤 彰宣
- VII-146 メガソーラの故障劣化診断技術の開発/鹿島建設株式会社 [正] 新海 貴史・塩谷 正樹・土谷 学・成田 裕介
- VII-147 小水力発電の変遷と開発可能性/宇都宮大学大学院 [学] 鈴木 啓介・山岡 暁・松本 美紀
- VII-148 水辺の建物と考慮した風・熱環境改善効果に関する研究/法政大学大学院 [学] 白井 晴佳・福田 勝己・宮下 清栄
- VII-149 雨水タンクおよび雨庭の実装によるグリーンインフラの多面的機能の検証/福岡大学 [正] 浜田 晃規・渡辺 亮一・島谷 幸宏

■15:20~16:40 大気水環境・騒音振動(1) / 座長: 前田 章

- VII-150 高架橋の揺れが鉄道振動へ与える影響の数値シミュレーションを用いた検討/(公財) 鉄道総合技術研究所 [正] 野寄 真徳・横山 秀史・三橋 祐太
- VII-151 模型供試体の加振試験による高減衰スラブ軌道の振動特性に関する基礎的検討/鉄道総合技術研究所 [正] 洲上 翔太・高橋 貴藏・渡辺 勉・桃谷 尚嗣
- VII-152 三次元数値解析モデルによる高速走行時の高減衰スラブ軌道の地盤振動特性/(公財) 鉄道総合技術研究所 [正] 渡辺 勉・洲上 翔太・野寄 真徳・横山 秀史・三橋 祐太
- VII-153 橋脚基礎形状が地盤振動伝播に及ぼす影響に関する模型実験/J R 東日本 [正] 金田 淳・石井 武司・豊田 浩史・高田 晋
- VII-154 地盤振動に関する模型実験の数値解析/中央大学 研究開発機構 [正] 石井 武司・金田 淳・池本 宏文・高崎 秀明・齋藤 邦夫
- VII-155 高架橋の伸縮装置前後の路面凹凸の低周波音への影響に関する研究/オリエンタルコンサルタンツ [正] 平栗 昌明・大竹 省吾・中村 一史・長船 寿一・鳥部 智之
- VII-156 3次元地盤モデル解析による建設重機走行時の加振力推定/飛鳥建設 (株) [正] 小林 真人・岩根 康之・佐藤 和照・松本 泰尚

■17:00~18:20 大気水環境・騒音振動(2) / 座長: 齋藤 邦夫

- VII-157 音響管付二重防音壁の現場実証試験結果/大林組生産技術本部技術第二部 [正] 前田 章・本田 泰大・宮岡 修二

- VII-158 騒音対策としての下部覆工の最適構造の検討/西日本旅客鉄道 [正] 富田 佳孝・猿渡 隆史
- VII-159 簡易な騒音抑制対策の組合せによるディーゼルエンジン音抑制装置の検討/日本車輛製造 [正] 山田 尚之・神頭 峰磯・梁瀬 和哉
- VII-160 シールド工事に伴う水中音および海底振動の周辺環境への影響/東亜建設工業株式会社 [正] 田中 ゆう子・山田 尚輝・三浦 正治・磯山 直彦・高柳 哲
- VII-161 温排水拡散分布調査法に関する一提案/中国電力株式会社 [正] 梶田 拓志・斎藤 直・高田 英明・重川 善信・安野 孝生
- VII-162 東大阪市における大気中多環芳族炭化水素類の動態に関する研究/近畿大学大学院総合理工学研究所 [学] タイ 偉航・嶋津 治希
- VII-163 統計モデルを用いた東大阪市の大気中有機リン酸トリエステル類の濃度推定/近畿大学大学院総合理工学 [学] 井上 大河・嶋津 治希

平成29年9月12日 (火) VII-3会場 (九州大学伊都キャンパス 西講義棟第3講義室)

■9:00~10:20 土壌・地下水汚染 / 座長: 根岸 昌範

- VII-164 水溶性セレンを対象とした新規吸着剤の開発/清水建設 (株) 技術研究所 [正] 隅倉 光博・森 裕樹・毛利 光男・設楽 和彦・和田 信一郎
- VII-165 新規吸着剤による自然由来の水溶性セレンの除去/清水建設 エンジニアリング事業本部 [正] 毛利 光男・隅倉 光博・設楽 和彦・森 裕樹・和田 信一郎
- VII-166 酸化鉄スラリーを用いた汚染拡散防止壁の現場適用事例/大林組 エンジニアリング本部 環境技術第一課 [正] 佐藤 祐輔・細江 輝彦・西田 憲司・三浦 俊彦・日笠山 徹己
- VII-167 建屋直下における重金属汚染土壌・地下水対策を目的とした薬剤注入例/株式会社大林組 [F] 西田 憲司・三浦 俊彦・日笠山 徹己・大島 浩・平井 恭正
- VII-168 地下水循環による浄化技術の実現性に関する解析検討/鹿島建設 [正] 伊藤 圭二郎・酒井 学・河合 達司
- VII-169 ドレイン工法を用いた油回収に関する検討/鹿島建設 [正] 大塚 誠治・河合 達司・三成 昌也・小柳 勇也・関 弘

■10:40~12:00 土壌・地下水汚染(分析修復技術) / 座長: 伊藤 圭二郎

- VII-170 埋設物を損傷させない削孔技術の開発 (その1) -コンクリート中の埋設物を損傷させない削孔技術-/大林組 [正] 嶽本 政宏・森 拓雄・土井 暁・沼崎 孝義・黒岩 正夫
- VII-171 埋設物を損傷させない削孔技術の開発 (その2) -土壌汚染の調査時にコンクリート中の埋設物を損傷させないコア削孔技術-/大林組 [正] 佐波 弘一朗・土井 暁・沼崎 孝義・松浦 亮・黒岩 正夫
- VII-172 埋設物を損傷させない削孔技術の開発 (その3) -土壌や改良土を対象とした埋設物を損傷させないドリル削孔技術-/大林組 [F] 岡本 英靖・森 拓雄・土井 暁・松浦 亮・黒岩 正夫
- VII-173 既存の塩移動数値モデルと湛水塩収支式を利用した水田からの溶出塩量評価/住化分析技術 (上海) 有限公司 [正] 仇 啓涵・福原 輝幸・寺崎 寛章
- VII-174 鉄粉の帯水層中における長期反応性に関する検討/大成建設 [正] 根岸 昌範
- VII-175 原位置浄化における地下水モニタリング中の地下水基準不適合に対する対応事例/大林組 [正] 福武 健一・緒方 浩基・西田 憲司・日笠山 徹己

平成29年9月13日 (水) VII-3会場 (九州大学伊都キャンパス 西講義棟第3講義室)

■9:00~10:20 下水道・資源循環 / 座長: 山田 剛史

- VII-176 C T C法とDNAアプターを用いたアンモニア酸化細菌の簡易的蛍光検出法の開発/豊橋技術科学大学 [学] 萩原 達也・山田 剛史・川上 周司
- VII-177 硝化細菌叢及び亜酸化窒素生成能に及ぼす攪拌工における一酸化窒素曝露の影響/日本大学 [学] 赤城 大史・齋藤 齋藤・小沼 晋
- VII-178 培養法と分子生物学的手法を用いた好気処理汚泥内における微生物群集構造解析とバチルス属細菌数の調査/長岡技術科学大学 [学] 金子 知世・野沢 和徳・幅本 将史・教 慎也・青井 透
- VII-179 ウキク亜科植物を用いた下水処理水からのバイオエネルギー生産/東北大学院工学研究所 [学] 岩野 寛・久保田 健吾・玉木 秀幸・李 玉友
- VII-180 日本最大級の食品廃棄物メタン発酵処理施設建設における改善検討 (第一報) -霧島酒造 (株) 志比田工場焼酎粕リサイクルプラント工事での事例報告-/鹿島建設 [正] 原田 淳・多田羅 昌浩・石川 一真
- VII-181 下水処理場への複合バイオマス受入れと混合メタン発酵処理の取組み/鹿島建設 [正] 阿部 芳久・菅野 一敏・亀谷 美智康・橋本 恭彦
- VII-182 ランダムサンプリング手法による下水管渠の状態推定とコスト削減効果/日本大学 [正] 保坂 成司・Tait Simon
- VII-183 荷重時の沈下率とCO₂発生速度による堆肥の完成度の判定方法の検討/五洋建設株式会社 [正] 能田 哲治・浜谷 信介・中瀬 浩太・中崎 清彦
- 10:40~12:00 嫌気性処理 / 座長: 多田羅 昌浩
- VII-184 ポリ乳酸を処理する高温嫌気性消化リアクターの微生物群集構造と乳酸酸化細菌の解析/豊橋技術科学大学 [正] 山田 剛史・萩原 達也・成廣 隆・小川 耕汰・浜田 雅子
- VII-185 U A S Bリアクターによる電子産業排水処理のスタートアップ/岐阜工業高等専門学校 先端融合開発専攻 [学] 浦崎 幹一郎・角野 晴彦・段下 剛志・山口 隆司・珠坪 一晃
- VII-186 下水を有機源としたU S Bリアクターによるグラニューロ形成と脱窒反応に関する微生物の解析/長岡技術科学大学 [学] 大塚 隆徳・幅本 将史・山口 隆司・荒木 信夫・長野 晃弘
- VII-187 1 8 S rRNA遺伝子情報を用いた都市下水を処理するU A S B槽及び活性汚泥における原生動物群集解析/長岡技術科学大学 [学] 平片 悠河・幅本 将史・山口 隆司・押木 守・荒木 信夫
- VII-188 嫌気的硫酸酸化反応が発生したU A S Bリアクター保持汚泥中の微生物群集構造の解析/長岡技術科学大学 [学] 内田 翔太・幅本 将史・山口 隆司

平成29年度土木学会全国大会 第72回年次学術講演会プログラム

第7部門

- VII-189 阻害物除去にバイオガスを利用可能な新規嫌気処理リアクターの開発／国立環境研究所 [正] 小野寺 崇・珠坪 一晃・水落 元之
- VII-190 嫌気性廃水処理汚泥に生息するWWE1門細菌の利用基質の推定と分離の試み／長岡技術科学大学 [学] 野沢 和穂・幡本 将史・山口 隆司・牧 慎也・星 丈弘
- VII-191 高感度FISH法を用いた水処理装置内の未培養微生物の視覚的検出／松江工業高等専門学校 [学] 岡崎 祐輝・山口 剛士・中野 淳・山田 剛史

■15:20～16:40 用排水システム / 座長:川又 睦

- VII-192 MBR負荷変動時における処理水質および微生物叢の変化／長岡技術科学大学 [学] 石田 孝弥・幡本 将史・山口 隆司・滝本 祐也
- VII-193 中空糸膜を用いた膜分離活性汚泥法におけるオゾン水洗浄のファウリング抑制効果の検討／東京都市大学 [学] 佐々木 敬成・中村 康大・長岡 裕・今村 英二・安永 望
- VII-194 有機高分子ゲルからのTOC成分の溶出／前橋工科大学 [学] 高橋 駿平・田中 恒夫・唐 文軒
- VII-195 培養液循環利用による藻類培養の検討／株式会社大林組 [正] 山本 縁・大島 義徳・千野 裕之・緒方 浩基
- VII-196 DHSリアクターにおける嫌気的メタン酸化脱炭反応による亜酸化窒素発生量の評価／長岡技術科学大学 [学] 津場 大輔・山口 隆司・幡本 将史・牧 慎也・吉田 悠亮
- VII-197 一槽式アナモックスリアクタによる実廃水からの窒素除去／鹿島建設(株) [正] 多田 羅 昌浩・柴田 晴佳・上野 嘉之
- VII-198 嫌気性固定床法とDHS法を用いた食堂厨房油脂排水処理に関する研究／高知高専専攻科 [学] 畠中 亮子・松浦 拓実・山崎 慎一・山口 隆司・荒木 信夫
- VII-199 染色廃水を処理するDHSリアクターの処理性能評価と微生物群集構造／長岡技術科学大学 [学] 秦 裕弥・幡本 将史・山口 隆司・牧 慎也・渡利 高大